

日本学術会議

若手アカデミー 学術の未来を担う人材育成分科会 (第 25 期・第 2 回)

議事要旨

日 時 令和 3 年 1 1 月 3 0 日 (火) 1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 0 0
会 場 ビデオ会議

出 席 者 今田晋亮、岩永理恵、川口慎介、實藤和佳子、武田宙也、土屋太祐、森章、
平田佐智子

欠 席 者 坂井南美、谷内江望、遠藤求、松中学

議 事

(1) 外部機関とのコミュニケーションの現状

2021 年度の活動状況として、人材育成と関連する外部機関とのコミュニケーションを進めたことについて、平田委員長より報告があった。

(2) 学術会議幹事会からの期待について情報共有

平田委員長より、学術会議幹事会の意向について報告があった。

また、「提言」等以外の成果還元方法として、活動報告などを充実させるという提案があった。

(3) 今後の活動（外部機関とのイベント開催など）

今後の活動について、いくつかの提案がなされた。

これまで外部機関と行ってきたコミュニケーションを基礎として、なんらかのイベントを開催することが提案された。

その際のテーマとして、大学院修了者のキャリアパスの拡大、大学院人材のジェンダーバランスなどが提案された。

またアプローチする対象として、大学への入り口に当たる高校の進路指導担当教員が考えられないか、提案があった。

(4) その他

Slack による情報伝達がやや不全になっていることをふまえ、Slack からメールへ情報を転送する仕組みを構築することを平田委員長が提案し、承認された。